

# 一笑懸命

柴田町立船迫中学校  
3学年だより  
文責：3学年主任  
2019/06/21 NO. 15

## これがたちまち学力が落ちる方法です

### 授業編

- ◆ 先生の説明は、きちんと聞かないようにしましょう。どうせ先生の言うことは「うそ」に決まっていると、あの先生の説明はあてにならないという気持ちで聞き流すことです。先生がどんなに繰り返していねいに教えてくれても「本当かな?あんなのあてになるものか」と疑いを持って聞くのです。そんな気持ちで授業を受けると、先生が教えてくれることもほとんど頭に入らないし、考えたり覚えたりしなくなるので、まちがいなく学力を落とすこととなります。
- ◆ 何の準備もしないで授業にのぞみましょう。もちろん、予習などもってのほかです。先生が教室に来て教科書を開いてはいけません。そして、その授業に関係のないことばかり考えているのです。給食のおかずのこととか、次の休みの日にどこに遊びに行くこととかです。
- ◆ 先生にあてられないように、友だちのカゲにかくれて、ひっそりと授業を受けましょう。運悪く先生に指名されたら、その時だけは仕方ないので、あまり考えずに、すぐにそばの人に答えを聞いて答えてしまいましょう。
- ◆ 先生が繰り返し説明してくれているところは「しつこいなあ」と思いながら聞き流し、問題を出されてもそれをやらずに、マンガなどをノートに書いて遊んだり、となりの人がやったものを答えだけ写したりして、できるだけ自分の力でやったり、考えたりしないことです。
- ◆ 誰かが指名されたときには、自分に関係のないことだと思って、耳を傾けるのは止めましょう。
- ◆ 授業でわからないことがあっても、すぐにその場で質問したり、その時間内にわかろうと努力してはいけません。少しぐらいわからなくたって死ぬわけじゃないし、平気だと思いましょう。
- ◆ どの教科の授業でも必ず1つは忘れ物をしていきましょう。教科書を忘れていくとか、ノートを忘れていくとかです。授業にどうしても使うというものを家に忘れていきましょう。

- ◆ テストはできるだけ点数のことだけを気にしましょう。どこがわかっている、どこがわかっていないのかと答案が返されてから考えてはいけません。自分でやり直したり、テスト用紙を取っておいて、次のテストを受ける前などにどこがまちがいがやすいかなどと見直してはいけません。

## 家庭学習編

- ◆ 家へ帰ったら、学校で習ってきたことと関係のある勉強をしないようにしましょう。
- ◆ 宿題はできるだけやらないようにしましょう。宿題というのは、その日に習ったことがしっかり身につくように復習の手助けとして出されたり、次の授業でスムーズに学習に入れるように予習の手助けとして出されるものですので、これをきちんとやってしまうと学力がついてしまいます。ですから、宿題が出ているのを知っていても、知らん顔をして放っておくとよいでしょう。次の授業で答え合わせをしたりする時はひまですから、ノートにマンガでも書いて遊んでいきましょう。やっていかないと先生にしかられるという人は、朝に友だちのを写させてもらって「はい、やりました」とカッコだけつけておきましょう。
- ◆ 自分から進んで机に向かっははいけません。できるだけ家の人に「勉強しなさい!」・「宿題はないの?」・「そんなに遊んでばかりいて、何か勉強することはないの?」と、しかられてからイヤイヤ机に向かうようにしましょう。
- ◆ 勉強はなるべくダラダラとやりましょう。ラジオを聞いたり、マンガを読んだり、音楽を聞きながら勉強するといいですね。野球の好きな人は、ナイターの実況中継を聞きながら数学の問題を解くのもよいでしょう。つまり、今やっている勉強と関係のないことを一緒にやるとよいでしょう。
- ◆ 予習や復習はできるだけさげ、練習問題などもやらない方がよいでしょう。あまり練習問題をやると、計算が速くなってしまったり、解く力がついてしまいます。応用力もついてしまい、せっかく学力をつけられないようにしようと思っているのに、いつの間にかついてしまいます。

学力を付けたいみなさんにあえて”逆の言い方”で、学力をつけるためのあの手、この手を示しました。どうでしたか?思い当たる”節”がありましたか?自分の勉強の取り組みのどこにまちがいがあるのかよく考え、改善点はすぐに実行に移しましょう。

お願い

6 / 25の放課後に卒業アルバム用の部活動の写真を撮影します。  
ユニフォームなどの必要なものを忘れないようにしてください。